

# 福祉を身近に♡

新型コロナウイルス感染症の広がりにより医療、福祉などを取り巻く環境が一変しています。

しかし、どんな状況であれ「このまちで自分らしく暮らしたい」「人との関わりを大切にしたい」思いを受け止め実現させていくことは、福祉の役割であり、それは揺らぐことはありません。

今月号は、地域で暮らされている今村さん(右ページ)の生活とともに、福祉の仕事の魅力、携わられている方々のやりがいを紹介します。

※一部特集記事の趣旨に基づき、新型コロナウイルス感染症拡大前の写真を使用しています。

## 福祉の仕事の 魅力とは？

### 笑顔のために！

福祉の仕事は人の幸せを支える仕事です。  
福祉を必要とする人の笑顔に出会えます。



### 人と接するのが 楽しい！

介護の仕事は、身体的な介護ではありません。  
人と人との関わりの中で思いやりやさしさを感じるすることができます。

### 人生を応援できる！

「こう生きたい」「自分らしい暮らしをしたい」を支えることができる仕事です。  
一緒にその目標に向かう支援の中で、その人のいきいきとした生活全てを応援できます。

## 福祉の専門職が大切にしていること

### 自立支援

支援を必要としている人が、「どうしたいのか」を常に考えています。また「できない」ことを支援するだけでなく、「できることを引き出す」支援を行っています。



### QOL (生活の質)の向上

「やりたいことができる」ことは人生の喜びですね。また、人との関わりの中で楽しさややりがいがあることで生活がよりよいものとなります。



### 尊厳の保持

私たちは自分らしい暮らしぶりを自分自身で決めていくことができます。それを「自己決定」といいます。生活に支援が必要となっても、「自分のことは自分で決める」ことができる権利を守ります。